

[地球科学標準]

- (1) 太陽系形成初期の固体物質形成に関する以下の間に答えよ。
- 太陽系を構成する元素の観点から、新星や超新星と消滅核種の関係について 3 行程度で説明せよ。
 - 始源的隕石中に存在する CAI(Ca-Al-rich inclusion)について 3 行程度で説明せよ。
 - ^{26}Al は 71 万年の半減期で壊変して ^{26}Mg になる。ある二つの CAI-1 と CAI-2 中の微小領域の $^{27}\text{Al}/^{24}\text{Mg}$ 比と $^{26}\text{Mg}/^{24}\text{Mg}$ 比を測定したところ、図 1 のように CAI-1 と CAI-2 とともに、両比の間に一次の比例関係が得られた。この理由を述べよ。
 - CAI-1 と CAI-2 は、どちらの方が後に形成され、その時間間隔はおよそ何年と考えられるか。計算の手順を示して答えよ。以上の計算に必要ならば、図 2 から数値を読み取れ。

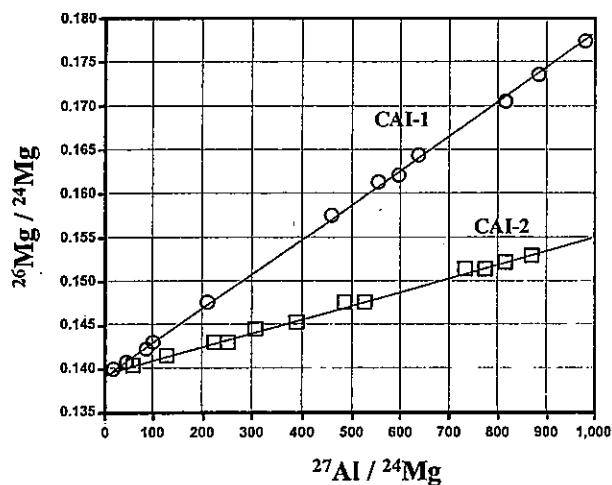


図 1

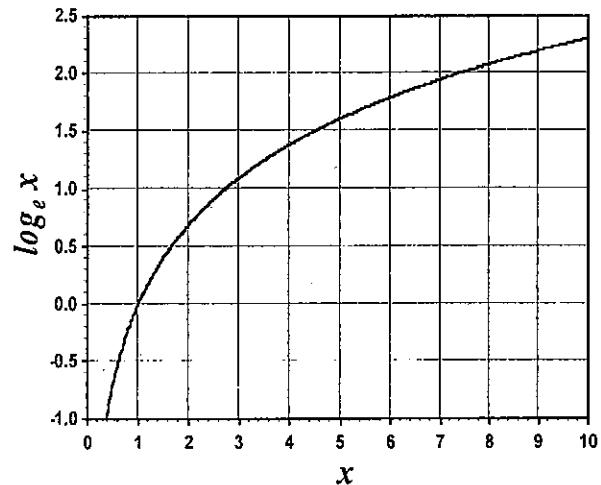


図 2

- (2) 地球と月内部の物質分布について以下の間に答えよ。

この計算に必要な場合は以下の数値を用いよ。万有引力定数 $6.67 \times 10^{-11} \text{ Nm}^2/\text{kg}^2$ 、地球の半径 $6.38 \times 10^3 \text{ km}$ 、月の半径 $1.74 \times 10^3 \text{ km}$

- 地球の平均密度を有効数字 2 桁で求めよ。
- 地殻とマントルの平均密度を 4.5 g/cm^3 、コアの半径は地球半径の半分として、コアの平均密度を求めよ。この密度は物質科学的にどのように説明されているか。3 行程度で述べよ。
- (e) と同様にして、月の平均密度を有効数字 2 桁で求めよ。ただし、月表面の重力加速度は地球の 6 分の 1 とする。
- 月の平均密度と、(e)で求めた地球の平均密度との違いは、地球と月の形成に関連してどのように説明されているか。5 行程度で述べよ。